



「たまり場」という居場所。
町づくりに関わる、不動産業
ならではのネーミングです。

ちびず推進員
竹嶋 貴代美

INFORMATION

TAMARIBA (たまりば)
カフェ風良都(ふらっと)

☎075-431-2244
住所:京都市北区紫
野西御所町16-2
営業時間
9:00~18:00 HPは
コチラ
定休日:
日曜日



セミナールームに
笑顔が集う

カフェの奥にはレンタ
ルスペースのセミナー
ルーム。こは地域の
方々が自由に使える。
利用は無料でカフェで
の利用人数分のワンオ
ーダーが光熱費代わりで
す。カフェでは「TAMA

RIBA運営責任者の
奥田さんが焼かれた絶品
シフォンケーキも堪能で
きます。

「まさかもう一度シフォ
ンケーキを焼くことにな
るとは思いませんでした」
と奥田さん。以前に京都
の有名店でパティシエをさ
れていたとか。

口コミで徐々に広がり、
年間で130~140団体が使
用。ほぼ毎日稼働です。フ
ラワーアレンジメント、パ
ン、英会話、絵本の読み
聞かせ教室や展示会、お
茶会や会議も、あらゆる
世代の方々が様々なテ
マで利用されています。

まさに地域と
まちづくりの拠点

カフェの入口正面には
「住まいの相談室」カウ
ンター。カフェの右手にはエ
ステカットサロンも。

「昔からね、情報の主庫
は床屋と喫茶店人が集
まる場所なんです」と会
長。カフェ部門の収支は
まだまだ厳しいとのこと
ですが、カフェで信頼関係
ができ、本業の住まいの

相談も大きな役割を果
たすようになってきたそ
うです。

さらに、地元の新大宮
商店街では不動産業な
らではの賑わいづくりに
新たなチャレンジも進行
中。「株フラットエージェ
ンシーには、たくさんア
イデアが詰まった「ドラえ
もん」のポケットがある
ように目が離せません。



京都市北区の地域交流サロン 不動産屋さんがつくる笑顔と賑わい

不動産業は
まちづくり業

堀川北大路交差点を
ちよつと西に行ったこ
ろにある、不動産業(株)
フラットエージェンシーが
開設した地域交流サロン
「TAMARIBA まちば」。

「不動産の売買だけでなく、
住まいに関する相談
をいろいろ受け付けてい
るんですが、やはり入り



吉田 創一社長

吉田 光一会長



奥田 百合子さん



村井 小紅さん

づらいイメージがあった
ようです。地域の不動産
屋なのだから、もつと相
談のハードルを下げられ
ないか、人がわいわい集
まるカフェにしたらどう
だろうか、と提案してみ
たんです」と吉田会長。こ
から不動産屋さんのまち
づくりが始まりました。

普段使いの
京都ちーびず
カタログ

4 2019.01

京都ちーびず

コミュニティカフェ

第4弾

KYOTO CHIBIZ CATALOGUE

